

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県健康の森学園支援学校	実践者名	小学部全体
実践場面 (教科)	タブレット端末を活用した家庭学習		
単元・題材名	「家庭学習でタブレット端末を活用しよう」(知的障害、小学部)		
学習目標・ねらい	・家庭で1人1台端末を使って、カメラ機能で写真を撮ったり、学習アプリを使ったりして学習を行う。		
対象の児童生徒の実態	・学校の授業で1人1台端末を使って、集団学習や個別学習に取り組んでいる。 ・家庭での1人1台端末の活用の程度は、児童によって様々である。		

活用の概要(使用アプリ名を含む) ※写真も掲載する

○宿題カードを1人1台端末と一緒に持ち帰り、家庭でも1人1台端末を活用できるようにした。

・使用アプリや機器：カメラ・動画機能、学習アプリ(*学習アプリの例は以下に示す)、1人1台端末

・内容：

- 宿題カードを学校で用意し、週末に1人1台端末と一緒に家庭に持ち帰る。
- 家庭で1人1台端末を活用して学習を行う。
(学習アプリの例：なぞっておぼえる、はみがき勇者、リズムアプリ、とけいパズル、カメラ、かずあそび、ワオッチなど)
- 宿題カードに保護者からのコメントを書いてもらい、フィードバックを行う。
- 月曜日に1人1台端末と一緒に学校に持ってくる。
- 学校で先生がスタンプ、シールやコメントなどを記入し、フィードバックを行う。
- 週末に1人1台端末と一緒にコメント入り宿題カードを家庭に持ち帰る。



活用のポイント・改善策等

- 宿題カードを用意することで、家庭での1人1台端末を使った学習に意欲的に取り組めるようにする。
- 保護者からはコメント、先生からはスタンプ、シールやコメントをもらうことで、家庭学習の意欲向上につながるよう取り組んでいる。
- 家庭で1人1台端末の活用率は児童によって様々である。「カメラで写真を撮る」や「『はみがき勇者』を使って歯磨きをする」など学習内容を指定することが改善策としてあげられる。